

水・大地・空気を未来につなぐ



ミダックグループ10年ビジョン  
**Challenge 80th**  
**と中期経営計画**

**株式会社 ミダックホールディングス**

[証券コード：6564]

**名証IRセミナー オンライン プレミアム**

2022年9月22日（木）

**① 当社グループの紹介** ... P2

**② ミダックG10年ビジョンと  
中期経営計画** ... P7

① 当社グループの紹介 ... P2

② ミダックG10年ビジョンと  
中期経営計画 ... P7

# 当社グループの紹介（会社概要）



社名：株式会社ミダックホールディングス（MIDAC HOLDINGS CO.,LTD.）  
創業：1952年4月（昭和27年）  
資本金：9,000万円（2022年7月5日現在）  
代表者：代表取締役社長 加藤 恵子  
本社：静岡県浜松市東区有玉南町2163番地  
従業員：295名<sup>（注）</sup>（2022年6月末：グループ連結）  
子会社：株式会社ミダック（浜松市東区） 株式会社ミダックライナー（浜松市東区）  
株式会社三晃（愛知県春日井市） 株式会社柳産業（浜松市西区）  
LOVE THY NEIGHBOR株式会社（東京都世田谷区）

注：臨時雇用者の平均人員数を含む

## 《事業内容》

- 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬・処分
- 一般廃棄物の収集運搬・処分

## 《保有施設》

### 事業所

- 富士宮事業所（焼却）
- 本社事業所（水処理・収集運搬設備）
- 呉松事業所（破碎）
- 豊橋事業所（混練）

- ミダックライナー（収集運搬車両）
- 春日井事業所（コンクリート固化）
- 関事業所（水処理）
- 柳産業（破碎）

### 営業所

- 東京営業所（神奈川県川崎市）
- 富士宮営業所（静岡県富士宮市）
- 本社営業所（静岡県浜松市）
- 名古屋営業所（愛知県名古屋市）

# 当社グループの紹介（拠点一覧）



■ 主営業エリア ● ミダック ● ミダックライナー ● 三晃 ● 柳産業

## 水処理



(株)ミダック  
本社事業所

## 焼却



(株)ミダック  
富士宮事業所

## 管理型埋立



(株)ミダック  
奥山の杜グリーンセンター

## 管理型埋立



(株)ミダック  
遠州グリーンセンター

## 水処理



(株)三晃  
関事業所

## 選別・混練



(株)ミダック  
豊橋事業所

## コンクリート固化



(株)三晃  
春日井事業所

## 安定型埋立



(株)ミダック  
浜名湖グリーンセンター

## 破碎



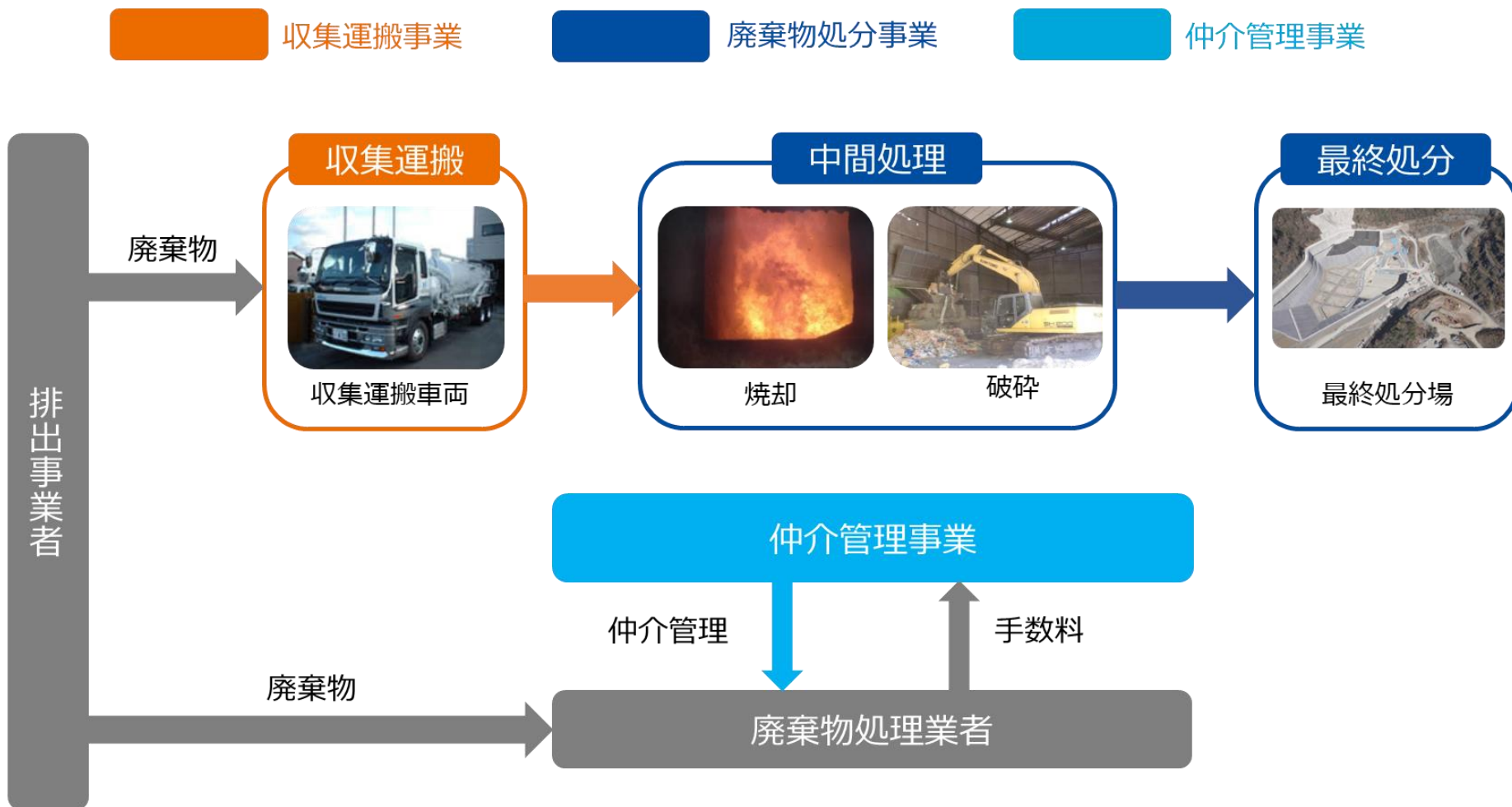
(株)ミダック  
呉松事業所

## 破碎

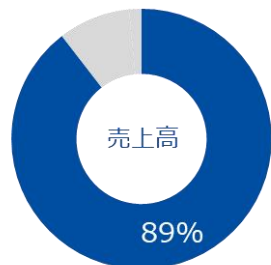


(株)柳産業

## ①-2 当社グループの紹介（セグメント一覧）



## ①-2 当社グループの紹介（セグメント一覧）



- 自社施設による廃棄物処理サービスを提供
- 廃棄物処理サービスとは、中間処理と最終処分から構成
- 当グループの中核事業であり、多種多様な廃棄物を処理できる体制を構築



関事業所（水処理）

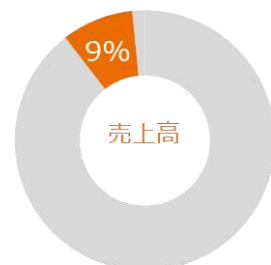


呉松事業所（破碎処理）



奥山の杜CC（最終処分場）

### <収集運搬事業>



- 廃棄物の収集運搬サービスを提供
- 固形物や廃液まで多様な廃棄物を運搬できるよう、各種車両を完備
- 付随して、清掃業務も受注



収集運搬車両（産廃収運）

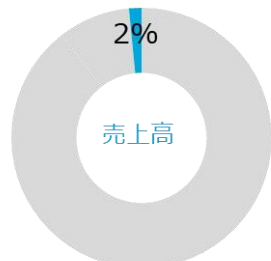


収集運搬車両（一般収運）



清掃業務

### <仲介管理事業>



- 自社以外の処理業者へ顧客の紹介サービスを提供
- 自社処理が困難な廃棄物や、自社の商圏以外の廃棄物に対して、適正な廃棄物処理を提案



富士宮営業所



東京営業所



名古屋営業所

注:売上高には内部売上高を含む

① 当社グループの紹介 ... P2

② ミダックG10年ビジョンと  
中期経営計画 ... P7

2032年4月

ミダックグループ10年ビジョン

# 『Challenge 80th』

2022年4月

ミダック  
70周年



業界屈指の総合廃棄物  
処理企業への進化を推し進め、  
業界を代表する  
真のリーダーを目指す。

**同時に、より最適な経営基盤を構築するべく  
「持株会社体制」へ移行しました。**

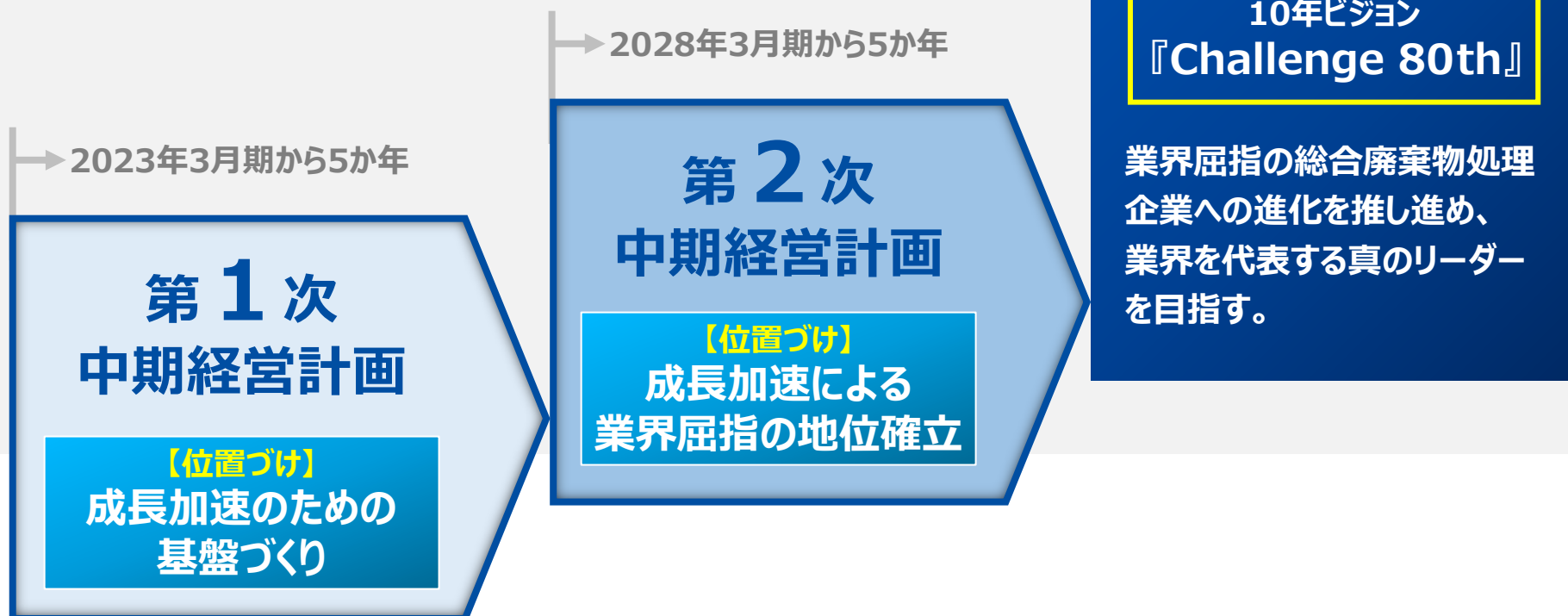
**グループ経営戦略  
の立案機能強化**

**成長投資  
の積極化**

**ガバナンス  
の強化**

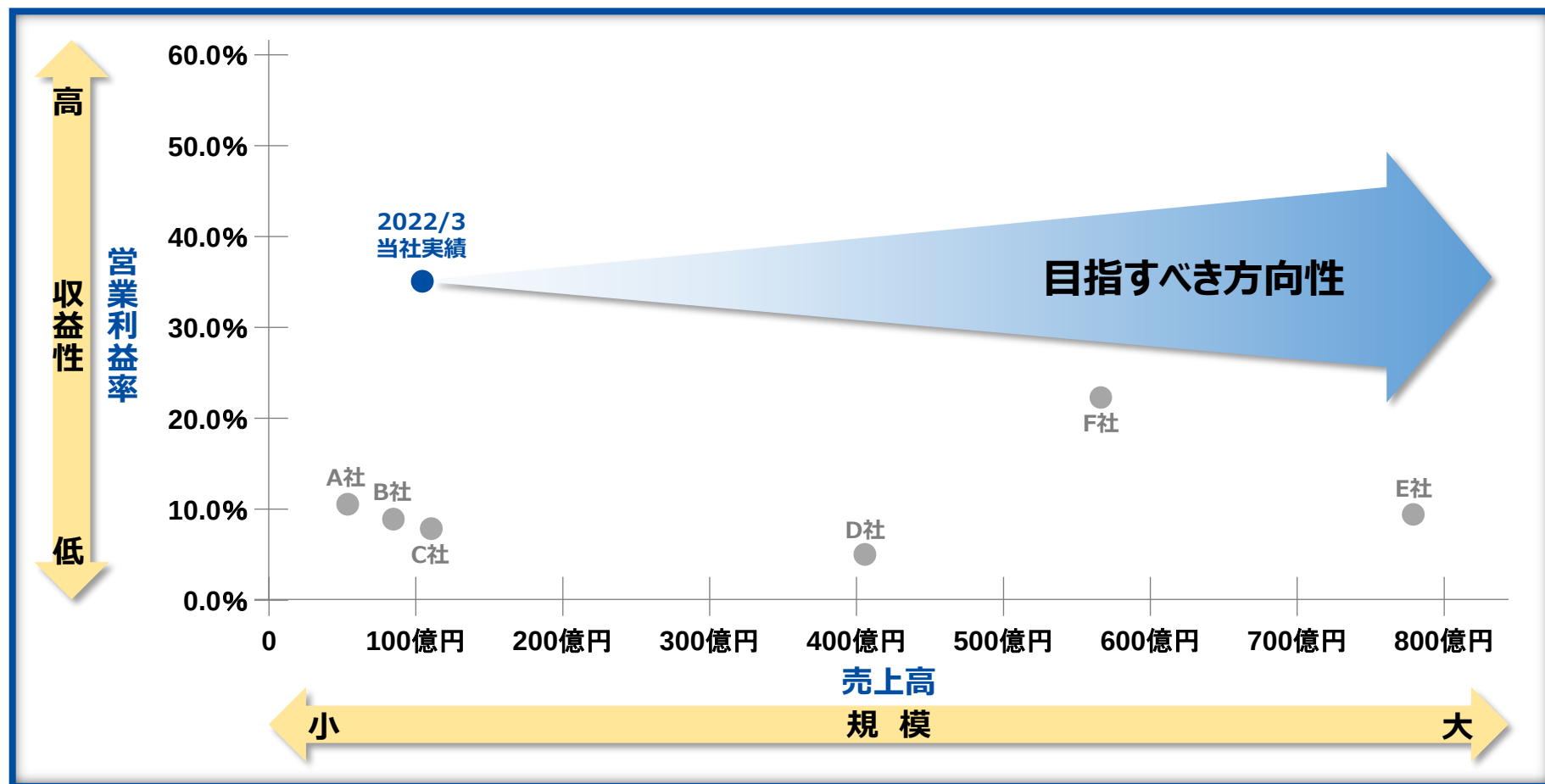
**企業価値の最大化へ**

# 『Challenge 80th』の実現に向け、 2次にわたる中期経営計画を推し進めます。



# 『Challenge 80th』 目指すべき方向性

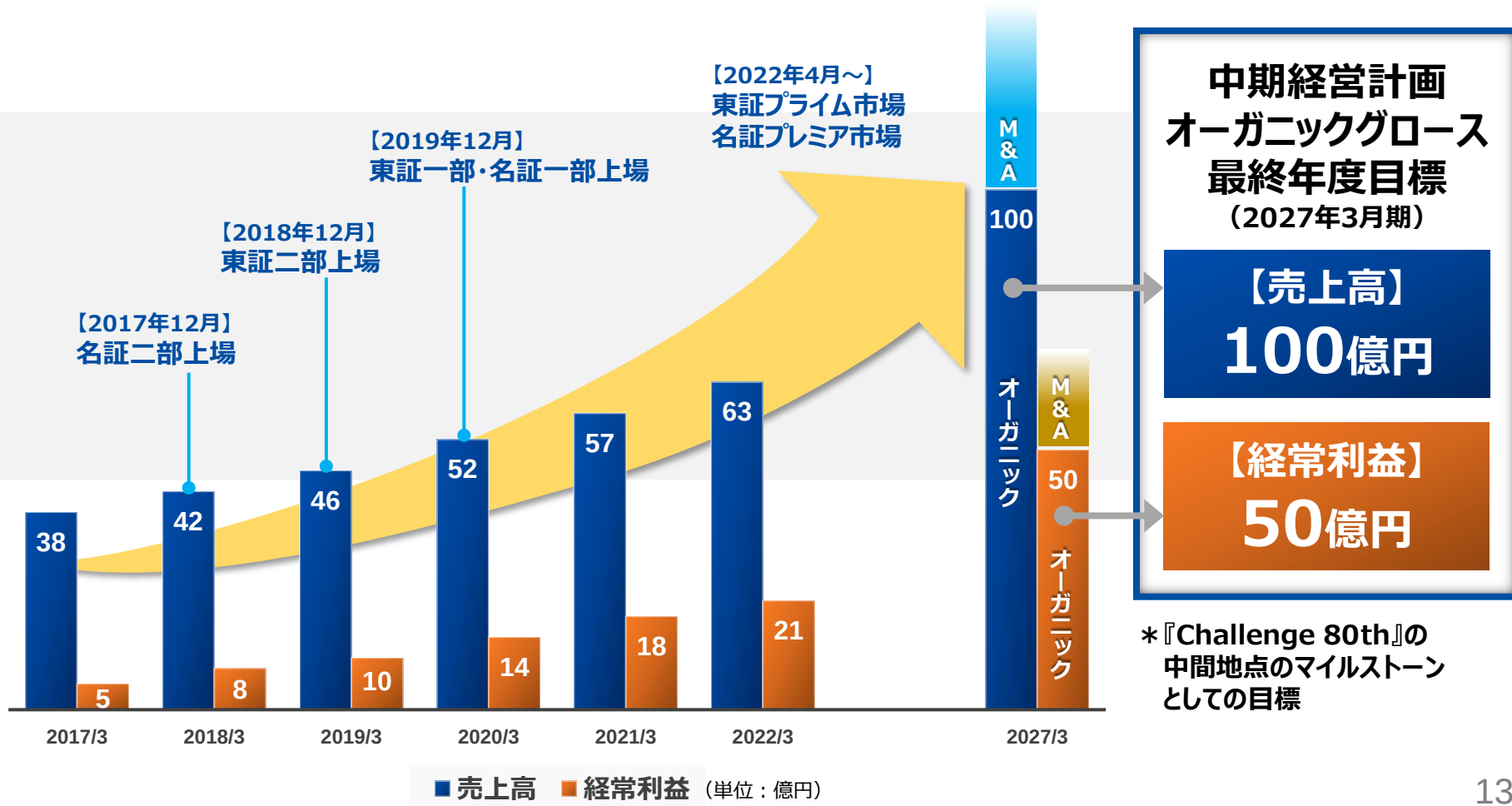
売上高は6,381百万円で規模の面では同業他社に劣るものの、  
営業利益率は35.5%と高い収益性を維持  
引き続き関東方面への進出を図り、規模の拡大を目指していく





## 第1次中期経営計画の概要

## 成長を持続し、オーガニックグロースのみで 5年後に売上高100億円・経常利益50億円へ



# 私たちの強みを徹底的に追求する成長戦略 を推し進めます。

## ミダックグループ 3つの強み

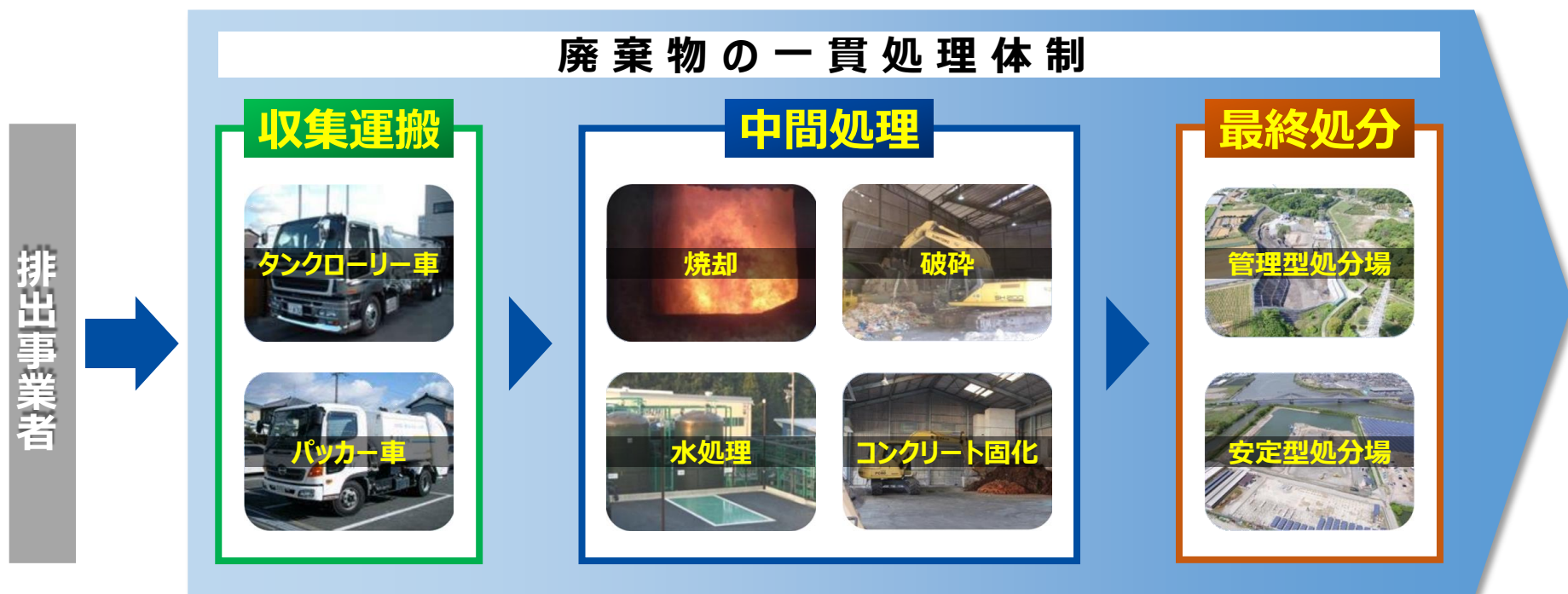
一貫処理  
体制

最終処分

焼 却

## 当社グループの強みを徹底的に追求する成長戦略を推進

- 最終処分を含めた「一貫処理体制」を有する強みを追求
- 「最終処分」を「コア事業」と位置づけ、差別的優位性をさらに拡大
- 「焼却」や「水処理」などの中間処理施設の増強を推進



**成長加速を図るべく、成長投資として  
オーガニック投資とM&A投資を同時に追求します。**

**オーガニック投資**

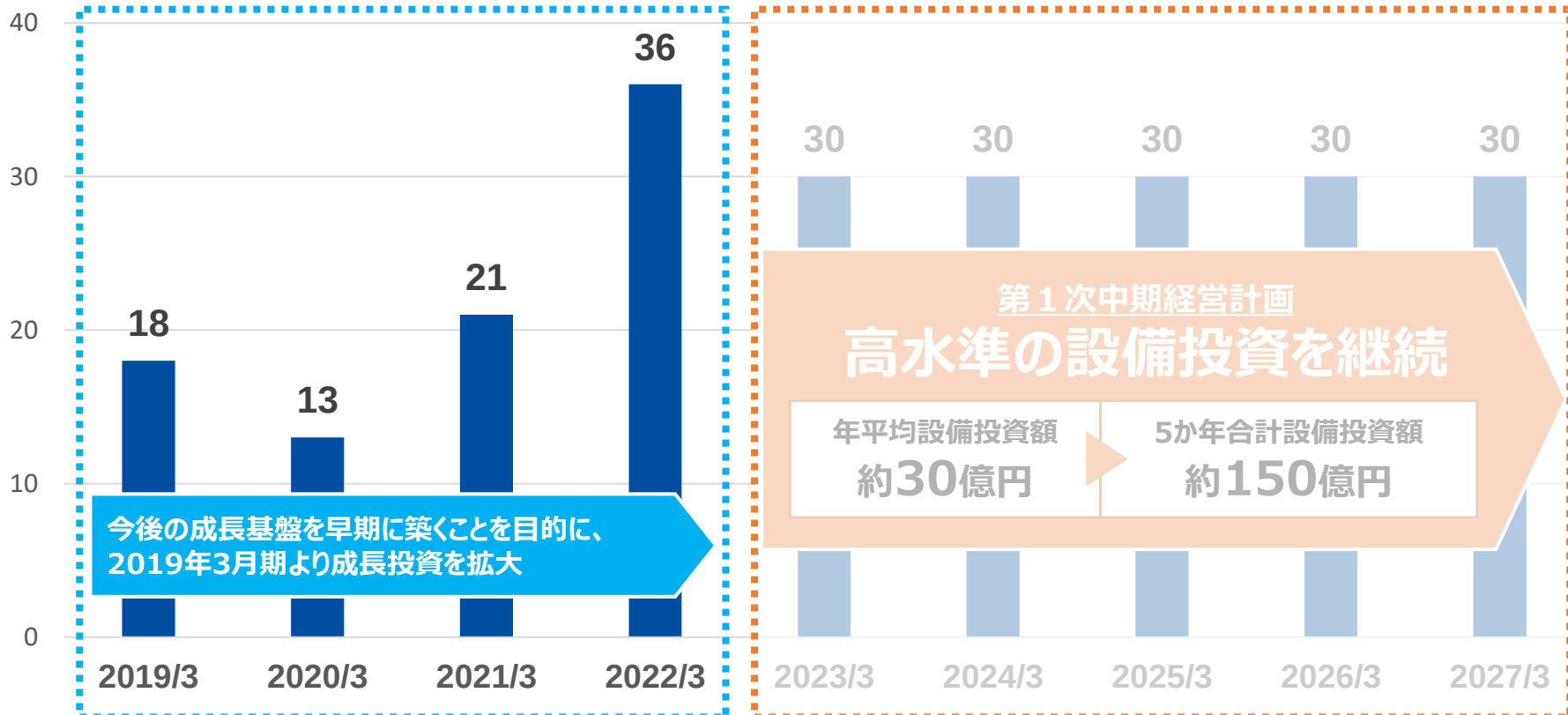
**M&A投資**

**中間処理施設や最終処分場への  
投資を、長期的な目線から展開**

**積極的なM&A推進により、  
成長を加速**

## オーガニック投資では、2019年3月期より成長投資を拡大してきました。

▶ 設備投資額の推移（億円）



## 2019年3月期～2022年3月期までの4年間における投資の成果

これまでの4年間で行った投資により、一貫処理体制の強化が着実に進みました。

### 最終処分

#### 奥山の杜クリーンセンター (管理型最終処分場)

2022年2月 開業

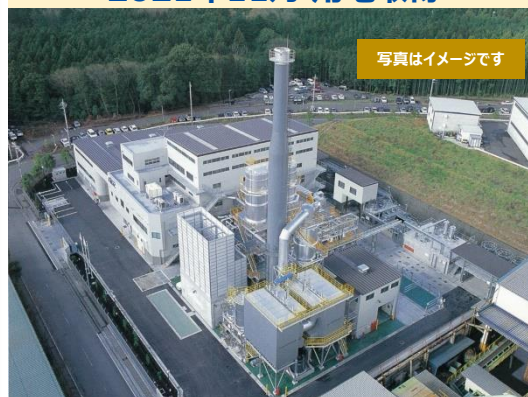


- 許可容量319万m<sup>3</sup>
- 東海地区で最大規模クラス
- 遠州CCの**7倍強**
- 東京ドームの約2.5杯分
- 埋立予定期間：約30年
- 投資予定総額：約120億円

### 中間処理

#### 熊谷市 焼却施設 (施設名称未定)

2021年11月 用地取得



- 面積：8,859.66m<sup>2</sup>
- 施設規模(計画)：200 t / 日程度  
(富士宮事業所：132 t / 日)
- 取得金額：約6.4億円
- 物件取得日：2022年3月18日

### 中間処理

#### 浜松市 水処理施設 (施設名称未定)

2019年12月 用地取得

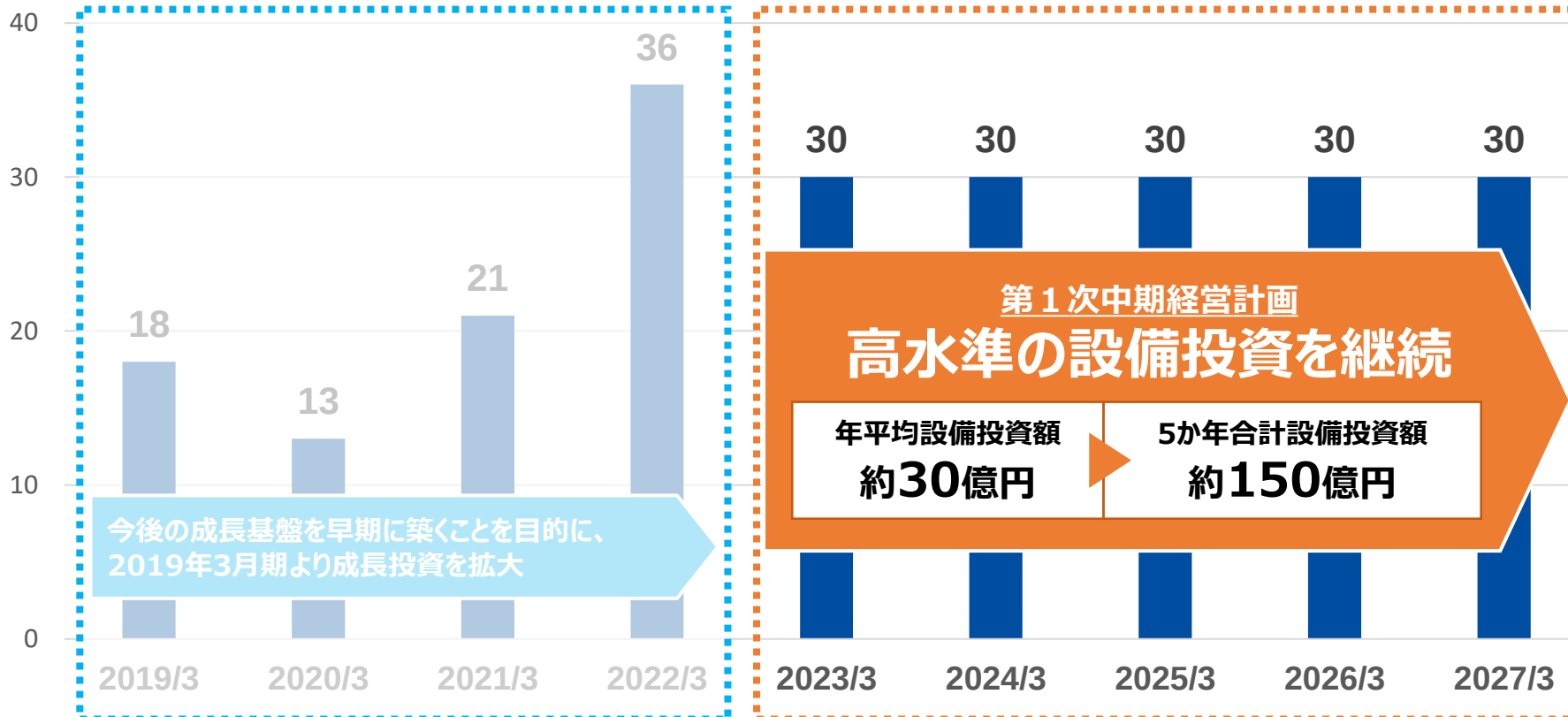
2026年4月以降 開業予定



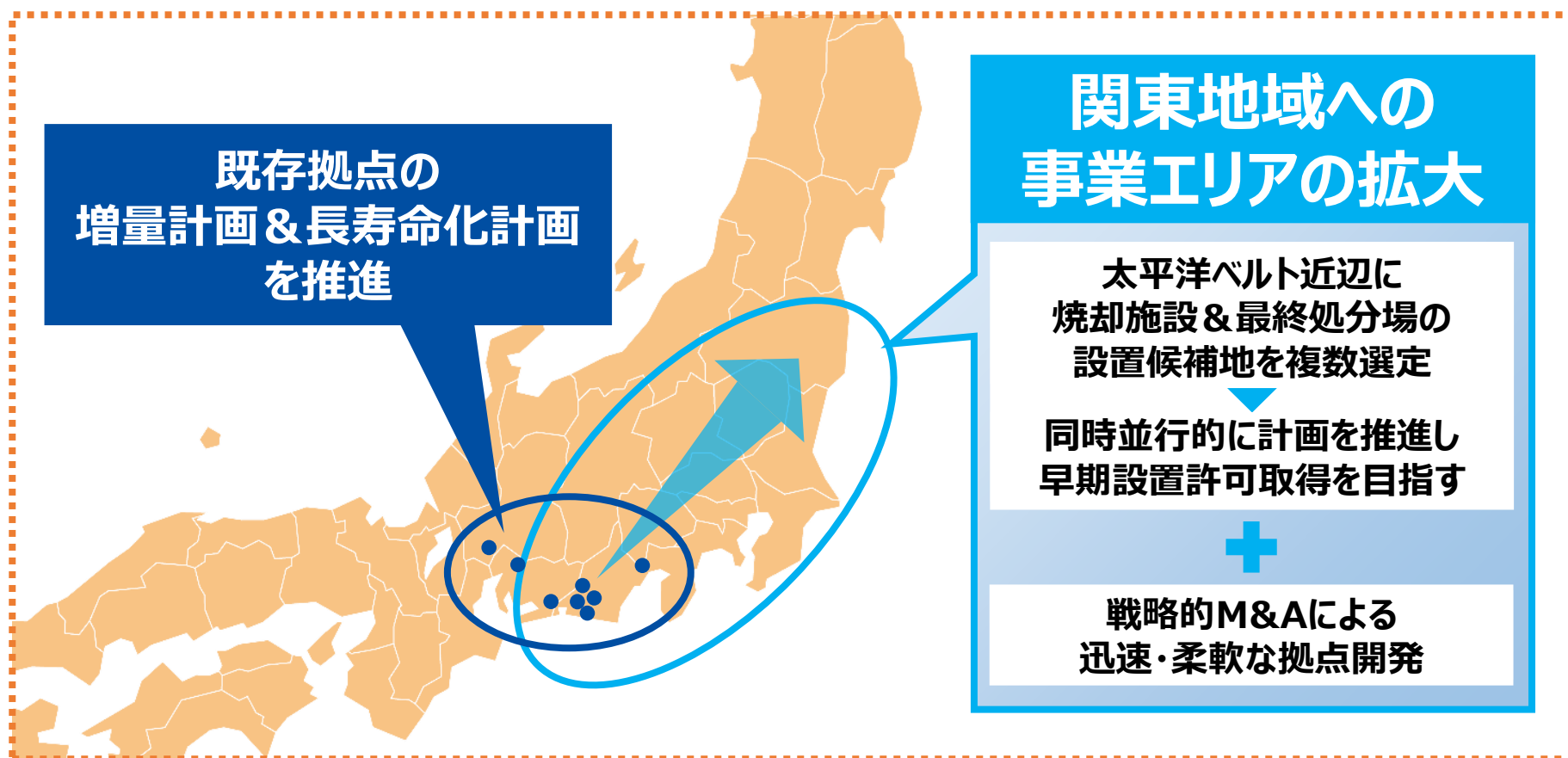
- 面積：12,851.64m<sup>2</sup>
- 施設規模(計画)：処理能力は既存施設の約5倍
- 投資総額：約32億円(予定)
- 資金計画：取得資金の一部は新株式発行により調達し、残額については自己資金で充当する予定

## 今後5年間も積極的な成長投資を継続し、 約150億円の設備投資計画を実行します。

▶設備投資額の推移（億円）



## 既存拠点の増量・長寿命化投資に加え、 関東地域への事業エリア拡大投資を実行します。



**許可取得が容易ではない最終処分場については、候補地を広範囲に設定して開発を推進します。**

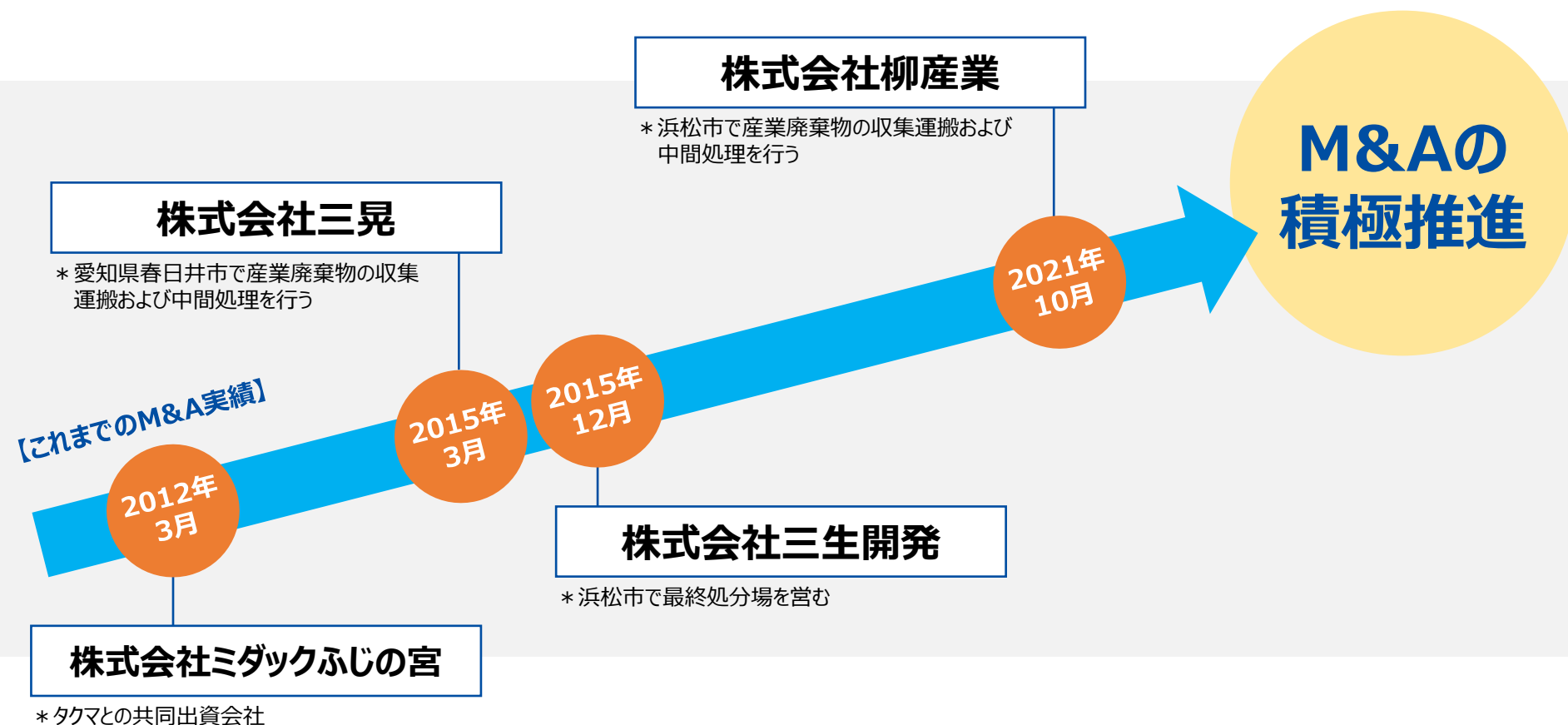
**新たな最終処分場候補地は、東日本エリア全体に拡大**



### 最終処分場候補地

- 東日本エリアにおいて、2ヶ所の管理型最終処分場を計画  
(各150万 $\text{m}^3$  ~ 200万 $\text{m}^3$ 超)
- いずれも地形測量、地質調査を完了し、環境調査を実施中

## これまでのM&A実績を基礎に、 スピーディな拠点開発が可能なM&Aを推進します。



## 最終処分場と中間処理施設の増強を推し進め、 成長基盤の強化を着実に積み上げていきます。

成長基盤強化の積み上げ

中間処理施設

最終処分場

【2021年11月 用地取得】

新規焼却施設

【2019年12月 用地取得】

新規水処理施設

【用地取得済み】

東日本エリアで新規CC開業 ②

【用地取得済み】

東日本エリアで新規CC開業 ①

【2018年 用地取得 ⇒ 2022年2月 開業】

奥山の杜クリーンセンター

長期的な視点から、積極的な成長投資を継続

オーガニック+M&Aの同時展開により、今後、成長基盤積上げが加速！

成長基盤強化の積上げ

中間処理施設

【随時模索】

M & A

【2021年11月 用地取得】

新規焼却施設

【2019年12月 用地取得】

新規水処理施設

【随時模索】

M & A

最終処分場

【用地取得済み】

東日本エリアで新規CC開業 ②

【用地取得済み】

東日本エリアで新規CC開業 ①

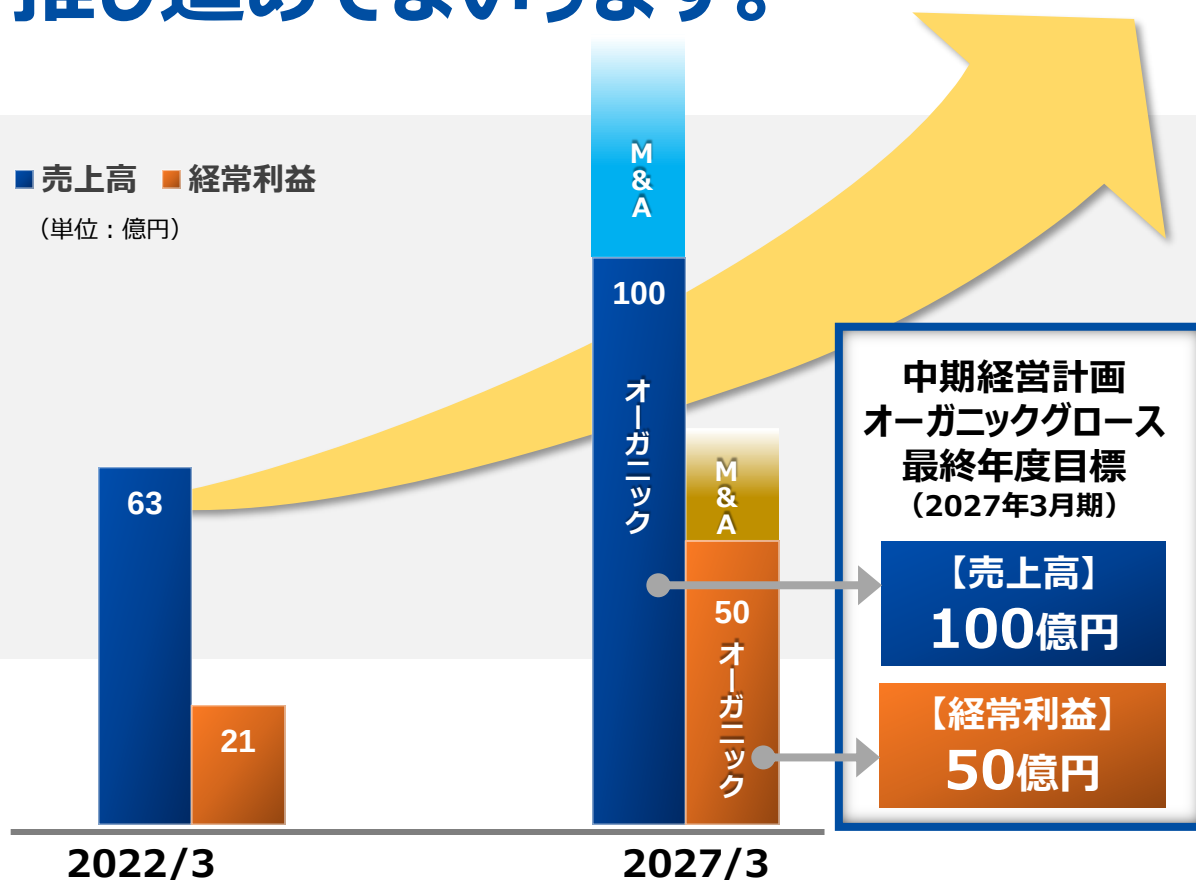
【2018年 用地取得 ⇒ 2022年2月 開業】

奥山の杜クリーンセンター

長期的な視点から、積極的な成長投資を継続

## 『Challenge 80th』の実現に向けて、チャレンジングな経営を推し進めてまいります。

■ 売上高 ■ 経常利益  
(単位：億円)



中期経営計画  
オーガニックグロス  
最終年度目標  
(2027年3月期)

【売上高】  
100億円

【経常利益】  
50億円

ミダックグループ10年ビジョン  
『Challenge 80th』

業界屈指の総合廃棄物処理  
企業への進化を推し進め、  
業界を代表する真のリーダー  
を目指す。

2032年3月期  
チャレンジ目標  
(M&A含む)

【売上高】 400億円

【経常利益】 120億円

ミダックグループ10年ビジョン

# 『Challenge 80th』

---

**業界屈指の総合廃棄物  
処理企業への進化を推し進め、  
業界を代表する真のリーダーを目指す。**

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等の特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません



水・大地・空気を未来につなぐ

### 経営理念

ミダックグループは、水と大地と空気そして人、すべてが共に栄えるかけがえのない地球を次の世代に美しく渡すために、その前線を担う環境創造集団としての社会的責任を自覚して、地球にやさしい廃棄物処理を追求してまいります。

株式会社ミダックホールディングス